

国外宣教 祈りの課題 2024年7月 (この課題を祈禱会などでぜひご活用ください)

<p>ブラジル <small>はまだけん ようこ</small> 浜田献・陽子</p>  <p>ブラジリアライアンス キリスト 宣教教会</p>	<p>ヴァルゼンボニータの日系家族のために。神さまの祝福の中に導かれるように。救いへと導かれるように。7月の冬休みを利用して教会のキャンプに出かける青年たちの信仰の成長のために。4月7日に受洗した6名の兄弟たちの信仰の成長とそれぞれのご家族のために、お祈りください。</p>	<p>タイ <small>はせべあいみ</small> 長谷部愛実</p> <p>(委託派遣宣教師) チェンマイ 日本語 キリスト 教会</p> 	<p>宣教報告の一時帰国中、教会の全てが守られたことを感謝します。10月に20周年を迎える教会のために。20周年記念にまつわる全てのことが守られるように。記念礼拝を通して主に栄光を帰することができるように。在住邦人伝道と現地の人たち、また隣国の人たちのために、お祈りください。</p>
<p>オペレーションワールドより アジア21の国</p>	<p>フィリピン・マニラは大都市で、人口約1300万人とされています。マニラ近郊を含むと、約2600万人の人たちの生活拠点となっています。大都会特有の課題が存在します。福音派の教会が福音を伝えるために社会の貧困問題等に真剣に取り組むことができるように祈りましょう。</p>	<p>世界のために</p>	<p>日々、惨い悲劇が報道される中、痛み悲しみを共にして下さる主なる神さまの存在と力を一人でも多くの方が知ることができるよう。そのためにも教会が豊かに用いられるように。礼拝毎にキリストの贖いと確たる希望が確認され、今日もまた信仰へと導かれるように、宣教の祝福を祈りましょう。</p>
<p>オペレーションワールドより (最新の祈り) 2024/06/03</p>	<p>ガーナのために祈りましょう。キリスト教文化が深く浸透しつつある社会の中で、教会が益々強められ用いられるように。教義理解における混乱から守られるために、教会の指導者たちが成熟していくように。教会に集っていない自称クリスチャンたちが変えられ、教会に戻ってくるように。</p>	<p>中国</p>	<p>家庭教会に対する取り締まりが未だに厳しい地域があるようです。最近も一斉検挙・閉鎖が行われたようです。また、常に集会場所の移転を余儀なくされる家庭教会もあるようです。主日毎に安心して礼拝をささげることができるように、迫害下にありながらも信仰が強められるように、祈りましょう。</p>
<p>－ パキスタン － フィールド・ズームアップ(※)教会形成・アジア21、そして世界へ…</p>			<p>国外宣教委員会</p>
<p>人口:2億777万人 クリスチャン人口:不明(統計上「その他(クリスチャン及びヒンズー教)3.5%(2020 est.)」)</p> <p>祈りの課題</p> <p>イスラム教が国教であり、97%の国民がイスラム教徒である。信教の自由は保障されているが、キリスト教を初めとする少数宗教に対する制限や迫害が起こっている。困難な状況下でも教会は成長している。9.11以降、ほとんどの宣教師は帰国した。教会へのテロも起こる中で、パキスタンの教会が主に守られ、宣教の働きができるように祈ろう。</p>			<p>使徒たちが前もって語ったことばを思い起こすように鼓舞しながら、聖書はこう述べています。「しかし、愛する者たち。あなたがたは自分たちの最も聖なる信仰の上に、自分自身を築き上げなさい。聖霊によって祈りなさい。」(ユダの手紙20) 私たち全ての者の信仰がみことばによって確立され、聖霊の導きのもと、祈ることができるよう。今月も祈ります。</p>

(※)フィールド・ズームアップの祈禱課題は「Pray for the World」(IVP Books 2015)を参照。国の人口などのデータは外務省HP及びCIA The World Factbookを参照。